

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和1年11月28日(2019.11.28)

【公開番号】特開2019-103860(P2019-103860A)

【公開日】令和1年6月27日(2019.6.27)

【年通号数】公開・登録公報2019-025

【出願番号】特願2019-41526(P2019-41526)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和1年10月17日(2019.10.17)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

所定の始動条件が満たされたことに基づいて判定を行う判定手段と、
前記判定手段の判定結果が特別の結果であることに基づいて遊技者に対して利益を付与する利益付与手段と、
遊技者により操作される操作部と、
演出表示が行われ、前記操作部を用いた演出が行われる場合に前記操作部を模した模画像が表示されうる演出表示手段と、
前記演出表示手段において前記操作部を模した模画像が第一表示態様で1つ表示される第一演出状況と、前記演出表示手段において前記操作部を模した模画像が前記第一表示態様とは異なる第二表示態様で複数表示される第二演出状況とが現れうるように演出表示する特定画像表示手段と、
前記操作部を模した模画像が前記第一表示態様で1つ表示される第一演出状況においては操作機会が付与される操作待ち演出が実行可能とされ、該操作待ち演出の実行中に遊技者による前記操作部の操作が行われると、該操作に基づいて期待度が示唆される操作後演出を実行可能な特定演出手段と、を備え、
前記操作部を模した模画像が前記第二表示態様で複数表示される第二演出状況は、前記操作待ち演出が実行されていないときに現れうるものであり、当該第二演出状況において複数表示される前記操作部を模した模画像は、前記演出表示手段の表示領域内を移動するように表示されうるようになっており、
前記特定画像表示手段は、
前記第二演出状況が現れる演出表示を実行してからこれに続くかたちで前記第一演出状況が現れる演出表示を実行可能であり、
前記第一演出状況における操作機会の付与は、前記第二演出状況において表示されていた複数の前記操作部を模した模画像が非表示とされて前記操作部を模した模画像が1つ表示される状況とされたときには行われている
ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

手段1：所定の始動条件が満たされたことに基づいて判定を行う判定手段と、前記判定手段の判定結果が特別の結果であることに基づいて遊技者に対して利益を付与する利益付与手段と、

遊技者により操作される操作部と、演出表示が行われ、前記操作部を用いた演出が行われる場合に前記操作部を模した模画像が表示されうる演出表示手段と、

前記演出表示手段において前記操作部を模した模画像が第一表示態様で1つ表示される第一演出状況と、前記演出表示手段において前記操作部を模した模画像が前記第一表示態様とは異なる第二表示態様で複数表示される第二演出状況とが現れうるように演出表示する特定画像表示手段と、

前記操作部を模した模画像が前記第一表示態様で1つ表示される第一演出状況においては操作機会が付与される操作待ち演出が実行可能とされ、該操作待ち演出の実行中に遊技者による前記操作部の操作が行われると、該操作に基づいて期待度が示唆される操作後演出を実行可能な特定演出手段と、を備え、

前記操作部を模した模画像が前記第二表示態様で複数表示される第二演出状況は、前記操作待ち演出が実行されていないときに現れうるものであり、当該第二演出状況において複数表示される前記操作部を模した模画像は、前記演出表示手段の表示領域内を移動するように表示されうるようになっており、

前記特定画像表示手段は、

前記第二演出状況が現れる演出表示を実行してからこれに続くかたちで前記第一演出状況が現れる演出表示を実行可能であり、

前記第一演出状況における操作機会の付与は、前記第二演出状況において表示されていた複数の前記操作部を模した模画像が非表示とされて前記操作部を模した模画像が1つ表示される状況とされたときには行われている

ことを特徴とする遊技機。

—